

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 4 年 1 月 6 日 (2022.1.6)

【公開番号】特開 2021-3160 (P2021-3160A)

【公開日】令和 3 年 1 月 14 日 (2021.1.14)

【年通号数】公開・登録公報 2021-002

【出願番号】特願 2019-117016 (P2019-117016)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 B

A 6 3 F 7/02 3 2 4 B

A 6 3 F 7/02 3 2 4 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 11 月 29 日 (2021.11.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技が可能な遊技機であって、
遊技媒体を貯留可能な貯留部と、
遊技媒体を払出すことが可能な払出部と、

上面が開口し、前記貯留部の遊技媒体を前記払出部に誘導する誘導通路を形成する誘導通路形成部と、

前記誘導通路形成部の上側に設けられた第 1 ねじ落下制限部と、

前記誘導通路形成部の上側に設けられた第 2 ねじ落下制限部と、

を備え、

前記第 1 ねじ落下制限部は、該第 1 ねじ落下制限部上に落下した遊技媒体が滞留せずに、かつ該第 1 ねじ落下制限部上に落下したねじ部材が前記誘導通路形成部へ落下せずに該第 1 ねじ落下制限部上に滞留可能に構成され、

前記第 2 ねじ落下制限部は、該第 2 ねじ落下制限部上に落下した遊技媒体が滞留せずに、かつ該第 2 ねじ落下制限部上に落下したねじ部材が前記誘導通路形成部へ落下せずに該第 2 ねじ落下制限部上に滞留可能に構成される、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

手段 1 の遊技機は、

遊技が可能な遊技機であって、

遊技媒体を貯留可能な貯留部と、

遊技媒体を払出すことが可能な払出部と、

上面が開口し、前記貯留部の遊技媒体を前記払出部に誘導する誘導通路を形成する誘導

通路形成部と、

前記誘導通路形成部の上側に設けられた第 1 ねじ落下制限部と、

前記誘導通路形成部の上側に設けられた第 2 ねじ落下制限部と、

を備え、

前記第 1 ねじ落下制限部は、該第 1 ねじ落下制限部上に落下した遊技媒体が滞留せずに、かつ該第 1 ねじ落下制限部上に落下したねじ部材が前記誘導通路形成部へ落下せずに該第 1 ねじ落下制限部上に滞留可能に構成され、

前記第 2 ねじ落下制限部は、該第 2 ねじ落下制限部上に落下した遊技媒体が滞留せずに、かつ該第 2 ねじ落下制限部上に落下したねじ部材が前記誘導通路形成部へ落下せずに該第 2 ねじ落下制限部上に滞留可能に構成される、（図 8、図 9、図 19、図 20 参照）

ことを特徴としている。

この特徴によれば、カバー部上に落下したねじ部材が誘導通路形成部内に落下することを防止することができる。また、誘導通路形成部内に混入したねじ部材が払出部に混入することを防止することができる。